

登別市事業仕分け調書

平成 21 年度作成

番号	11	事務事業名	登別市衛生団体連合会運営事業補助金
-----------	----	--------------	-------------------

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室 環境対策 G
------------	-------	--------------	--------------

事務事業コード	21211002	事業開始年度	昭和 59 年度	事業終了予定年度	平成 - 年度
----------------	----------	---------------	----------	-----------------	---------

関連事務事業名	登別市ごみステーションネット化推進事業
----------------	---------------------

事務事業の実施根拠 (根拠となる法令・条例・規則・要綱等)	種別	5 市単独で実施している事務事業
	法令等名	登別市廃棄物の再利用及び処理に関する条例
	法令等の内容	市の責務 条例第 5 条 市は市民及び事業者の協力を得て、廃棄物の排出を抑制し、再利用を促進することにより、廃棄物の減量を推進するとともに、廃棄物の適正な処理を図らなければならない。

実施方法	市が直接実施
	民間等へ業務委託または指定管理 (委託先:)
	補助金 (補助先: 登別市衛生団体連合会)

事務事業の目的と内容

対象	<p>(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか。地域や年齢等が限定される場合は詳細に記入)</p> <p>登別市衛生団体連合会(構成: 9.5 町内会) 公衆衛生の向上と良好な生活環境の保全のために、地区衛生組織の実践活動を促し、清潔で美しい街づくりに寄与することを目的とした団体</p>
事業の目的	<p>(何のために事業を実施したのか。または何のために事業を実施しているのか)</p> <p>観光地にふさわしい「清潔で美しい街登別」の実現に向け、不法投棄の防止やごみステーションの衛生向上、ごみの減量化やごみの分別及びリサイクルの普及などの取り組みを全市的規模で行うため、地区衛生組織(町内会)で構成し、地域の清掃やごみステーションの維持管理、適正な分別収集の実践活動を推進している登別市衛生団体連合会に対し、運営費の一部を補助する。</p>
事業の内容	<p>(事業の内容【手段・手法・活動など】)</p> <p>町内会の参加を得て、一斉に地域の清掃を行うクリーン作戦の実施(3回/年、市内全域)、町内の生活環境の向上とごみの分別排出の徹底、減量及び再資源化を推進する環境美化推進員(クリーンリーダー)を町内会からの推薦を受け委嘱(420名)・解職、登別のごみやリサイクルについて学ぶクリーンリーダーの研修(2日間、226名参加)、各種関連事業への参加(クリンクルセンターを会場にリサイクルの啓発を目的としたリサイクルまつり、市内3カ所所で約千人を対象に不法投棄防止などの街頭啓発を行う事業等)、当該団体の目的や事業の遂行に貢献し、特に功績の優れた団体や個人を表彰する事業(16個人、1団体、全道表彰3名)、当該年度の会の活動を紹介をつうじてごみやリサイクルへの理解の促進を目的とした衛団連だよりの発行(2,000部、3月、全戸回覧)(社)北海道衛生団体連合会加盟、総会(1回/年)・役員会(随時)の開催</p>

事業費

区 分		単位	19年度 決算額	20年度 決算見込額	21年度 予算額
事業の 財源 内訳	国庫支出金	千円			
	道支出金	千円			
	その他	千円			
	地方債	千円			
	一般財源	千円	500	500	500
合 計			500	500	500
上記事業を実施するために 必要となる人件費(概算)	職 員	千円	423	419	425
	嘱 託 員	千円	0	0	0
	臨時職員	千円	0	0	0
	合 計		423	419	425
総合計(合計 + 合計)		千円	923	919	925

事業費内訳	<p>(21年度予算ベースの事業費の具体的な内訳【節名ごと】)</p> <p>負担金・補助及び交付金 500千円</p>
--------------	--

番号	11	事務事業名	登別市衛生団体連合会運営事業補助金
----	----	-------	-------------------

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室 環境対策 G
-----	-------	-------	--------------

活動実績

活動指標名 (事業のこれまでの実績【数量・回数・人員等】)	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込み)
登別クリーン作戦(市内清掃活動)	回	2	3	3
不法投棄防止街頭啓発(市内3カ所)	人	1,000	1,000	1,000
クリーンリーダー委嘱	人	408	420	420

成果

事業の成果	(事務事業を実施したことでのどのような成果が得られたのか。現状の成果)		
	平成20年	クリーン作戦(3回合計) 不法投棄防止街頭啓発 クリーンリーダー委嘱人数 表彰 登別市衛生団体連合会長表彰 (社)北海道衛生団体連合会長表彰 クリーンリーダー研修	不燃ごみ 6,860Kg 3カ所 1,000名 420名 個人 16名 団体 1団体 個人 3名 226名参加
	を行うことにより、清潔で美しい街登別の推進やごみやリサイクルに対する意識の向上が図られた。またクリーンリーダーの知識や意欲の向上に寄与した。		

担当部による評価

事業の自己評価	(事業の今後の方向性、課題等)	
	<p>市民にごみの適正処理と資源のリサイクル(循環型社会の形成)への理解を深める。 全町内会参加型の清掃活動を通じて、生活地域の衛生環境の向上や地域での絆の強化に努める。 適正なごみの分別収集を推進し、焼却処理施設の延命を図る。 ことが重要と考えることから、引き続き、清潔で美しい街づくりを推進するため、同団体の運営の支援に努める。</p>	

他の自治体の状況

比較参考値	(他の自治体での類似事業の状況)	
	<p>近隣市町村では組織化されたものは無いが、岩見沢市(害虫防除用噴霧器貸出、犬・猫の飼育管理啓発・看板貸出し、一斉清掃呼かけ、空き地草刈りの促進等)、恵庭市(衛生功労者の表彰、一斉清掃立会い、草刈機の購入費助成、ペットの適正飼育啓発、衛生関係事業に協賛、禁煙啓発等)などで組織化がされている。組織化されている団体の事務局は、ほとんどが自治体の所管部局となっている。</p>	

特記事項

事業の沿革等	(事業の変遷)	
	<p>観光地にふさわしい「きれいな街登別」の実現に向け、不法投棄の防止やごみステーションの衛生向上、ごみの減量化やごみの分別及びリサイクルの普及などの取り組みを全市的規模で行うため、町内会を構成者として組織化した。</p>	